

## ブラジル/ウジミナス社の株式取得

新日鉄は、南米の大手鉄鋼会社であるブラジルのウジミナス社の議決権株式1,917,211株（議決権株式内比率1.7%）を購入すると同時に、ウジミナス社主要株主と期間15年間の株主間協定を締結した。この結果、新日鉄は、ウジミナス社の過半数の議決権株式を有する株主グループの一員となった。

新日鉄はウジミナス社の創業以来、日本側の大株主である日本ウ

ジミナス社に協力してウジミナス社の経営に参画するとともに、技術の供与を行ってきた。また、1999年にウジミナス社と共に自動車用溶融亜鉛メッキ鋼板製造合弁会社「ウニガル社」を設立。成長著しいブラジルを中心とする南米の自動車メーカーの生産拡大にも貢献してきた。

今回の出資および協定締結により、新日鉄は、ウジミナス社を

じて、南米の需要家の多様化する高度なニーズに的確に対応していくことが可能となる。またウジミナス社にとっても新日鉄との関係強化により、生産体制の整備・増強、製品メニューの一層の充実が可能となる。



共同記者会見の様子（右から2人目）藤原副社長（ウジミナス社提供）

お問い合わせ先 総務部広報センター  
TEL 03-3275-5021,5022,5023

## (株)ポスコと戦略的提携深化および株式を相互追加取得

新日鉄と(株)ポスコ（以下POSCO）は、両社にて半製品（鋼片）の相互供給、乾式ダストリサイクルに関する共同対応について合意した。両社はこれらの施策を通じて、両社設備の有効活用

による操業安定を図るとともに、環境問題への対応を共同で推進する。また、原料調達部門でのさらなる協力などの追加施策についても、引き続き両社にて検討を進めていく。

さらに、これらの連携施策を円滑に実施するため、相互株式の追加取得を行うことに合意。新日鉄はPOSCO発行済株式の2%程度を追加購入し、POSCOもそれと同レベルの金額規模で新日鉄株式

を追加購入する予定。

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5022,5023

## ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債(劣後特約付)の発行

新日鉄は、2006年10月20日開催の取締役会において、海外子会社を割当先としてユーロ円建転換社債型新株予約権付社債(劣後特約付)総額3,000億円を発行し、同子会社

が同額のユーロ円建交換権付優先出資証券を発行する方法により資金調達を行うことを決議した。ユーロ円建交換権付優先出資証券は、第三者割当方式で新日鉄の主要取

引銀行3行に割り当てた。

高級鋼の需要増やグローバル展開など、鉄鋼業を取り巻く環境が大きく変化する中、将来の利益成長に向け、より積極的な投資が必

要である。新日鉄はこうした投資の機動的実行のための資金調達と財務体質の向上、調達コスト等を総合的に勘案して今回の資金調達を決定した。

## 高強度複合特性鋼管の量産化体制を確立

新日鉄は、君津製鉄所の鋼管工場における高強度UO鋼管（大径溶接鋼管）の量産化体制確立に向けて、約40億円の設備投資を行うことを決定した。ラインパイプ分野における最先端の高付加価値製品として開発したX120グレードを始

めとする高強度複合特性UO鋼管の量産体制を、競合他社に先駆けて世界で初めて確立する（2008年3月量産開始予定）。

天然ガスの開発環境は年々遠隔地化、過酷化（寒冷地、深海など）しており、UO鋼管の高強度鋼管化

による抜本的なサイズダウンニーズが高まっている。

新日鉄は高強度複合特性鋼管を本格的に量産化するための設備体制を整えていく。



X120

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5021

## タイに冷間圧造用鋼線の製造・販売会社を設立

新日鉄は、今般、タイに冷間圧造用鋼線の製造・販売会社を設立することに合意した。

新日鉄はこれまで、タイの自動車向け重要保安部品のボルト・ナット類（ファスナー）の材料である冷間圧造用鋼線をT.S.K. Wire Company Limitedを通じて製造・販

売していたが、タイにおいて今後一層の需要増が見込まれることから、タイ事業会社を設立し冷間圧造用鋼線の生産能力を拡大し、今後ますます高度化する鋼線の要求品質やきめこまかなデリバリーのニーズにも応えていく。

### 【タイ事業会社概要】

名称：Nippon Steel Bar & CH Wire (Thailand) Co. Ltd.  
所在地：Rayong県Eastern Seaboard Industrial Estate内  
株主（出資比率）：  
新日鉄（28%） 松菱金属（14%） 宮崎精鋼（14%） サンコウ（14%）  
豊田通商（12%） メタルワン（10%） 鈴豊精鋼（8%）  
資本金：2億3000万バーツ（約7億円） 設備投資額：約18.5億円  
設立時期：2006年12月（目途） 生産能力：約40千t/年

お問い合わせ先 総務部広報センター TEL 03-3275-5021

## 新日鉄化学(株)の君津コークス事業を新日鉄へ統合

新日鉄と新日鉄化学(株)（社長：兵頭義雄、以下「新日化」）は、新日化の君津コークス事業を、新日鉄に統合することに合意した。

### 1. 統合対象事業

新日化の君津コークス事業の全て（含む、鑄物コークス製造販売）を対象とするが、化成品（硫安）の販売事業は引き続き新日化が行う

2. 統合予定期日：2007年7月1日

### 3. 統合方式：分社型吸収分割により、新日化から新日鉄に承継

### 4. 君津コークス事業の概要

工場所在地：千葉県君津市君津1番地  
生産量：高炉用コークス約400万t、鑄物用コークス約12万tほか  
売上高：約650億円 従業員：約300名

お問い合わせ先 総務部広報センター TEL 03-3275-5021,5022 新日鉄化学(株) 総務部(広報) TEL 03-5207-7600

## 国際鉄鋼協会(IISI)年次総会を開催

10月1～3日、アルゼンチンのブエノスアイレスで、IISIの第40回年次総会が開催された。オープニングセッションでは新日鉄の三村社長(IISI副会長)他から、鉄鋼業

の課題、今後の方向性についての講演が行われた。また、最終日の「自動車における鉄鋼業の役割」をテーマとした技術セッションでは、新日鉄の永広副社長による「自動車

の環境面にかかわる鉄鋼業の貢献について」など3件の講演が行われ、自動車業界における鉄鋼業の環境貢献の現状と今後の技術革新の方向性について議論が交わされた。



IISIの様子・永広副社長(右)

## 大分で日中鉄鋼業環境保全・省エネ先進技術専門家交流会を開催

日本鉄鋼連盟と中国鋼鉄工業協会は、11月1～2日、大分県別府市において、「日中鉄鋼業環境保全・省エネ先進技術専門家交流会」を開催した。鉄鋼業の環境・エネルギー分野の専門家が参加し、資

源の有効利用や環境保全を進める観点から、関連技術や取り組み状況などについて発表、討議を行った。交流会では新日鉄の関澤副社長(鉄連・環境エネルギー政策委員長)が日本側を代表して挨拶した。

また、2日には、中国側の関心の高い環境・省エネ施設を中心とした施設見学会が大分製鉄所にて実施された。



挨拶する関澤副社長

## 『エコプロダクツ2006』に出展のお知らせ

2006年12月14日から16日まで、東京ビッグサイトにおいて、環境総合展『エコプロダクツ2006』が開催される。

新日鉄と新日鉄エンジニアリング(株)は、本展示において、「NSF

(ニッテツスーパーフレーム工法) (1)「スラグ(2)の活用」「NSエコパイル(3)」を展示する。

(1) NSF工法 木造ツーバイフォー工法の枠材に亜鉛メッキした薄板形鋼を使用するスチールハウスに、新日鉄独自開発を加え、防耐火・遮音・温熱性、耐久性など諸

性能と施工性を大幅に向上した工法。

(2) スラグ 鉄鋼の生産と同時に発生する副産物。省資源・省エネルギーの観点から、セメント原料用、地盤改良用、路盤材用など、さまざまな用途に、ほぼ全量が再生資源として活用されている。

(3) NSエコパイル 建物の基礎鋼管杭。建物の省エネに向けた利用技術を開発中。



お問い合わせ先  
環境部  
TEL 03-3275-5145

## 釜石製鉄所創業120周年

釜石製鉄所は、1886年10月16日の高炉連続出鉄成功の日から数えて、記念すべき120年の節目を迎えた。120周年を記念し、10月17日に

「創業120周年記念式典」、10月22日に製鉄所・協力会員の家族を対象とした「工場見学会」を開催した。これまでの歴史を築いた先人の困

難をしのび、さらなる釜石製鉄所の発展に決意を新たにす節目となった。



## 堺浜開発事業が平成18年度土地活用モデル大賞・審査委員長賞を受賞

本年10月、堺製鉄所の低・未利用地(堺第2区臨海部)に大型商業・アミューズメント複合施設「堺浜シーサイドステージ」を誘致し開発した事業が、応募16点の中から、(財)都市みらい推進機構

の土地活用モデル大賞・審査委員長賞を受賞した。

臨海部における広大な工場跡地などの土地利用転換の先導的的事业として、専門大会などを誘致したショッピングゾーンを整備し、水

辺を市民の親しむ空間に転換することに成功した、という点が評価された。

お問い合わせ先  
堺製鉄所総務部  
TEL 072-233-1107



## 「北海道 新日鉄グループ展2006」を開催

10月20日(金)札幌グランドホテルにて北海道支店、室蘭製鉄所と新日鉄グループ22社の共催で『北海道新日鉄グループ展2006』を開催した。第3回目を迎えた今回は、「新日鉄グ

ループの総合力とブランド力のアピール」をテーマに参加各社ごとにブースを設営し商品展示・説明を行った。

例年以上に多方面からの参加があり、来場者数は昨年に比べ4割

以上の増となる約1,000名を数え大盛況だった。

お問い合わせ先 北海道支店  
TEL 011-222-8260  
URL <http://www.hq.nsc.co.jp/hokkaido/>



紀尾井ホール (財)新日鉄文化財団		12月主催・共催公演から	<a href="http://www.kioi-hall.or.jp">http://www.kioi-hall.or.jp</a>
15日	新日鉄プレゼンツ 紀尾井ニュー・アーティスト・シリーズ 第4回幸田浩子(ソプラノ) 出演: 幸田浩子(Sop) 河原忠之(Pf) 曲目: J.S/バッハカンタータ第202番「消えよ悲しみの影よ」BWV202より、グノー「アヴェ・マリア」、ヴィラ・ロボス「ブラジル風パッサム第5番」ほか	25日	紀尾井クリスマス・コンサート2006 横山幸雄15年目のクリスマスwith TOMOカルテット 出演: 横山幸雄(Pf) TOMOカルテット(川田知子、山本友重、篠崎友美、菊地知也) 曲目: リスト「リゴレット・バラフレーズ」、横山幸雄「ヴァイオリン・ソナタ」、クリスマス・メドレーほか
22日、23日	紀尾井シンフォニエッタ東京 第57回定期演奏会 (ロビーコンサート: 22日 18:30~、23日 14:30~) 出演: ハインリヒ・シフ(指揮・Vc) 紀尾井シンフォニエッタ東京(Orch) 曲目: ハイドン「チェロ協奏曲第2番二長調 Hob. b-2」、シュレーカー「室内交響曲」、ベートーヴェン「交響曲第4番変ロ長調 op.60」		お問い合わせ・チケットのお申し込み先: 紀尾井ホールチケットセンター TEL 03-3237-0061 受付 10時~18時 日・祝休